

## レゴ ブロック京都駅ビルモデルと京都駅ビル

	レゴブロックモデル京都駅ビル	京都駅ビル（4代目京都駅）
概要	国内で展示されている中でも最大級の大きさ (2012年11月現在) 総ピース 301,584 船便で揺れること2カ月を経て 平成24年(2012年)9月に日本上陸	地上16階、地下3階延べ面積約238,000㎡ 世界の著名な建築家を迎えた国際コンペを経て、 平成9年(1997年)9月11日に開業
長さ	4.8 m	470 m
幅	1 m	80 m
高さ	0.72 m	59.8 m
製作時間	720 時間	3年7カ月(31,392時間)
考えた人	LEGO Production s.r.o TMA Kladno	原 広司、(株)アトリエ・ファイ建築研究所
作った人	LEGO Production s.r.o TMA Kladno	(株)大林組、鉄建建設(株)、大鉄工業(株) フルーアダニエル ジャパン(株)、公成建設(株) 共同企業体
作った場所	チェコ共和国 LEGO Production s.r.o	日本、京都
<p>京都駅ビルは「京都は歴史への門である」という設計趣旨から平安京の都市の特徴である条坊制(碁盤の目)を取り入れ、玄関口としての象徴である「門」を烏丸通りと室町通りに配しています。また中央コンコースを谷に見立てた階段を東西に延ばし、中央部はガラスと金属でカバーされたアトリウム。空を映し出した壮大な内部空間と空に溶け込む外観を作り出しています。</p>		